門川町教育研究所だより



30亿元

平成30年9月 NO5 発行 門川町教育研究所 所長 新 原 と も 子 TEL 63-1566 五十鈴川学校内(教育相談室)

がわっぴー・かどっぴー

更体が中の「門川町一春ラジが茶梨」・教育研究所の研究員可修について



2学期が始まり、学校では教室や運動場に子どもたちの元気な声が戻ってきました。夏休み中、町内では子どもたちの大きな事故や怪我がなかったようで、一安心です。保護者の皆様も「ようやく学校が始まった!」と、ホッとしておられることでしょう。学校では、運動会や体育大会の練習が始まったようです。体調管理にも十分気をつけていただき、しっかりと見守っていきましょう。今月号では、夏休み中の出来事について幾つかご報告したいと思います。

大成功 1 7/260 "NHK夏期巡回与罗才体操。恐ん卷の体操会







今年の「門川町一斉ラジオ体操」は、数年前から申請を続けてようやく実現した「NHK夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」として実施されました。今回は「心の杜ふれあい広場」をメイン会場に「門川小・西門川小・五十鈴小」の各運動場を分散会場に一斉に行われました。昨年同様、好天に恵まれ多くの町民の皆さんに参加していただきました。今年は4つの会場で合計約1900人の参加があったようです。昨年より200人ほど増えており、実に町民の10%以上が参加したことになります。大成功です。息の長い取組にして、「ラジオ体操の町」といわれるようになるといいですね。

前に並んで体操をリードする門川中学校 **門川中学校の生徒の皆さんありがとうございました!**



門川中学校の生徒会では、今回のラジオ体操に合わせて、「エコキャップ回収」運動に取り組みました。事前の呼びかけにたくさんの協力があり、写真のようにいっぱい集まりました。ご協力に感謝します。

参加して頂いた町民の皆様にも感謝申し上げます!

門川町教育研究所研究員の夏期研修を8/7に実施!

タブレット端末の基本操作の学習中!

タブレットPC 活用研修です



会場は宮崎県教育研修センターです。研究員6名、指導主事、指導員の計8名でタブレットPCの基礎を学習しました。





研修の最後に、 指導して頂いた講師の方々にお礼の 挨拶をして帰途に つきました。

研修の最後はこの日学習した内容を使って、発表課題に取り組みました。課題は「金星は地球からどのように見えるか」(形・大きさ・いつ・どのように)でした。2班に分かれた研究員はタブレット PC の発表ツールを活用して模型の写真や動画を入力していきました。ここで学んだ内容が「ICT を効果的に活用した主体的・対話的で深く学ぶ」学習活動のヒントになることを期待したいと思います。

本の一節!

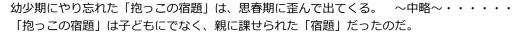
「抱っこの宿題」。 忘れんでわ ! ・・・・・・ (その2) * 前号の続きです!

抱っこは身体的に密着した状態である。当然赤ん坊はその密着状態が心地良いわけで、少しでも親から離れると泣き叫んだりする。

3歳ぐらいから本格的な親子分離が始まる。同時に子どもの心に芽生えるのが複雑な二面性だ。すなわち、「抱っこされたい。でも拘束されたくない」「自由に遊びたい。でも親から離れたくない」「親がうざったい。でも親にしがみつきたい」

幼児はこの心の葛藤を繰り返しながら少しずつ親から離れ、そして親が近くにいなくてもそれに耐えられる力を獲得していく。この力を獲得するために欠かせない条件が、それ以前にどれだけ抱っこされてきたか、である。

乳幼児期にたっぷりと愛情を注がれてきた記憶があると、帰りたいときにいつでも親(あるいは親の代りになる人)のところに戻れるという安心感が、心の真ん中に出来上がる。そういう子は、それ以降、自立に向かって「人生のコマ」を次の発達段階に進めることができるのである。



〔出典:ごま書房新社発行「日本一心を揺るがす新聞の社説」 著者:水谷もりひと より〕



子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか?

困った時には,教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室) Tel·Fax 63-1566

~~~返信欄(教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。)~~~



